

ふるさと 奈良への便り



文化ジャーナリスト・音楽評論家
原納 暁子さん
東京都在住 桜井市出身

ひとこと 縁は異なるもの味なもの。興福寺「一言観音」

父の仕事の都合で、県内を何度かお引っ越し。奈良の町で暮らしていた頃、近くの興福寺は自分の庭のような感覚でした。南円堂の傍らの、願い事をひとつかなえてくれる「一言観音」は、イチバンのお気に入り。

あたりにはいつも独特の清々しさが満ちて、心がすうっと浄化され、ほぐれていく…。今風に言うなら、身近なパワースポット。心安らぐエアポケットで、春は美しい藤を眺め、夏は踊る光の向こうにお不動様を仰ぎ…といった日々を過ごしていたのです。

そうこうするうち不思議なことに、母が「興福寺婦人会」でお経を教わったり、催事のお手伝いを始めたことから、お坊様と面識ができ、言葉を交わすようになりました。そんなある日、婦人会の「竹生島日帰り旅行」に、

なんと私が参加することに。用事で行けなくなりた母の代理でしたが、町の商店会の女将さんやら元先生やら、並み居る熟女会員の中に、女子大生約1名(=私)+お坊様という前代未聞のバス旅行。でも、往きは緊張したものの、皆さんのご親切で楽しい1日となり、21歳の最年少会員に昇格となったのです。

あの頃、懼れのお坊様に頂いた「大本山興福寺」の名刺は宝物。裏面にお坊様のサイド入り。車の免許証ケースに入れて、お守りしています。上京して20年余りになりますが、私の心の拠り所。ご縁は、今もこうして生きているのです。

人権コーナー

毎月11日は「人権を確かめあう日」

支えられて



[今月のポスター]



天理市立襟本小4年
森田由璃愛さん



葛城市立新庄中3年
岩本望さん

私の両親は、私たち姉妹が結婚や就職で家を出た後、二人で生活していました。

両親ともに、さまざまな病気や老化に伴う症状を抱えていましたが、そのうち母が身の回りのことや、家事を以前のようにこなせなくなりました。日常生活で転倒するなど、徐々に目が離せない状態となってきたので、周囲の勧めもあり、介護保険のサービスを受けることになりました。

手続きをすると、ケアマネジャーの人が家に来て、両親の話を聞いたり、母の状態や家族状況、周囲の環境を考え

て、デイサービスや住宅改修などのケアプランを組んでくれました。

両親は、私たち姉妹が離れて暮らしているため、近所の人だけでなく、近くの親戚や知り合いも折々ようすを見に来てくれて、楽しく暮らしていたと思います。

その後、母が亡くなつてからも、その時に関わっていただいたいろいろな人たちが、父を気にかけて尋ねてくれています。これからも周りの人たちの支えを受けながら、できるだけ長く、元気に自宅で暮らして欲しいと思っています。

テレビ&ラジオ



県政
テレビ
番組
[奈良テレビ]



■県民だより奈良「なら いいね!」
9月13日(土) 21:00~21:30 「県民だより
奈良」テレビ版

■奈良! そこが知りたい
「県南部・東部へ“移住”を呼び込む
～奈良・奥大和での生き方・働き方～」
9月20日(土) 21:00~21:30

■せんとくん通信 「ゆうドキッ!」内の
毎週火曜日 18:30頃~約10分間
「奈良県インターネット放送局」で動画配信中

■県政フラッシュ
毎日22:54~23:00
県政の出来事を毎日ニュースでお届けします。

■県政ほっとライン
FMハイロー(81.4MHz)
毎週月・水・金10:15~、火・木16:45~、土11:45~
■県政HOTインフォメーション
ならどっとFM(78.4MHz)
毎週月・水・金11:15~、18:45~

担当職員が県の事業を
わかりやすく紹介!

問 県広報広聴課 TEL 0742-27-8326

クイズ&プレゼント ○○○に当てはまる数字を 答えてください

災害用伝言ダイヤルは、 「○○○」

ヒントは
7ページ

7月号の答えは“希望”でした。応募総数 361件。
ハガキに答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取りあげてほしい話題・改善点)などを記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。
ホームページ(<http://www.pref.nara.jp/30222.htm>)
からも9/1以降、応募できます。

正解者の中から抽選で、県立美術館で
開催される「大古事記展」

(10/18~12/14開催)の招待券を

10組20名の方にプレゼント!



堂本印象「木華開耶媛」
京都府立堂本印象美術館蔵

※個人情報は、プレゼント発送以外には
利用いたしません。

締め切りは、9月30日(消印有効)